

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【40】

2. 日時：令和3年12月15日 10時25分～11時55分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全管理調査官、植木主任安全審査官、千明主任安全審査官、服部（正）主任安全審査官、宇田川安全審査官、大野安全審査専門職、服部（靖）安全審査専門職、日南川技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部部長（電源建築） 他24名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当 他1名※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁のハツリです。
0:00:04	それではただいまから島根 2 号機、設工認のヒアリングを開始いたします。
0:00:10	本日の議題は、
0:00:13	耐震基本方針のうち、波及的影響になります。
0:00:20	よろしいでしょうか。どうぞ。
0:00:30	規制庁のハツリです。
0:00:31	それでは本日の説明時間と、資料の確認をお願いします。どうぞ。
0:01:08	規制庁の服部です。はい資料の確認をできましたのでそれでは説明の方を始めてください。どうぞ。
0:18:09	規制庁です。ありがとうございました。では、こちらからコメントしたいと思います。コメントある方、挙手をお願いします。
0:18:23	あ、規制庁のチギラです。
0:18:25	江藤。ちょっと私の方からは補足説明資料、
0:18:30	主に当初の資料の構成についてですねちょっと確認と、指摘の方をしていきたいと思っております。
0:18:39	資料の方はN2 の方の 023-3。
0:18:44	です。
0:18:45	当地ページの 3 ページのところ、目次があって、今回、添付と参考資料。
0:18:53	赤枠になっているんですけど、ちょっと質問なんですけど、この添付資料。
0:19:00	藤参考資料。
0:19:02	扱い、今、どんん何が違うのかっていうのをちょっとご説明いただけますか。
0:19:28	規制庁千田です。ちょっともう少し補足しますと、
0:19:32	先行サイトの資料とか見てるとですね、さん、今島で参考資料としてるものがありますね、添付資料として扱っている内容もあったりするので、
0:19:43	そのあたりどのような考えでですね、この資料は参考で、この資料は添付でっていうのがですねそういう扱いっていうかですね、
0:19:54	区別というかですね、そのあたりをどのような考えでしてるのかっていうことについて説明いただけますか。どうぞ。
0:20:30	あ、規制庁チギラです。わかりました許可時のまとめ資料から、そのまま持ってきているということで理解しましたが、
0:20:39	ちょっと
0:20:40	本当に参考資料でいいのかなっていうあたり、内容としてですね添付資料とすべきものがあればですねその辺はちょっと資料構成の方をですね、検討して

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>いただいですね、近江必要であれば見直しをお願いできればなというふうに考えております。</p>
0:20:56	<p>例えばです</p>
0:20:59	<p>参考資料 4 のところでです島根 2 号機の特徴踏まえた波及的影響評価についてという、参考資料があるんですけど。</p>
0:21:09	<p>そのさらに仮想化部にです、さらに補足説明資料というのがあって、乗降系配管についての考え方、これは島根 2 号のですね独自の考え方だと思んですけど。</p>
0:21:23	<p>そのあたりが整理をされていて、</p>
0:21:25	<p>参考のさらに補足というところで改造が深くてですその辺り資料の位置付けとしてどうなのかなというふうに考えておりますので、ちょっとそのあたりですね、検討していただいて、</p>
0:21:39	<p>ちょっと構成の方ですね、必要であれば見直していただければなというふうに思いますが、いかがでしょうか。</p>
0:22:42	<p>はい、規制庁の違い数はわかりました。よろしく申し上げます。</p>
0:22:46	<p>それで、江藤工認の添付書類の目録っていうのを別途資料で出していただいでるんですけど、その中でですね波及的影響の、計算書の中で、今回の補足。</p>
0:23:00	<p>からですねちょっとないものが二つあってです、その確認なんですけど、まず、今、通しページの 3 ページのところ参考資料 1 と、今回デンシティ内です、上位クラス電路に対する下位クラス施設からの波及的影響の検討について。</p>
0:23:20	<p>という資料の中で、この資料の中で、公認の計算書ですね、徒労まつり 6-2-11-2-7-17。</p>
0:23:32	<p>廃棄物処理建物、廃棄物処理装置の耐震性についての計算書、</p>
0:23:37	<p>この経産省がここに参考資料 1 に紐づく。</p>
0:23:42	<p>そういう理解でよろしいでしょうか。</p>
0:23:53	<p>はい、わかりました。もう 1 個ですね同じような話ですね、補足の 176 ページです。</p>
0:24:05	<p>こちらは参考資料 3 ということで、建物開口部、竜巻防護対策設備の波及的影響評価。</p>
0:24:15	<p>というところですね資料がついてるんですけど、これは工認の添付書類、</p>
0:24:22	<p>の中の野間辻 6-2-11-2-6-2。</p>
0:24:29	<p>の建物開口部竜巻防護対策設備の耐震性についての計算書、</p>
0:24:36	<p>これに飛沫紐づいていると。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:39	いうことでよろしいでしょうか。
0:24:54	はい、わかりました。ちょっと参考資料という、先ほどの指摘。
0:24:59	この添付にするのかっていう位置付けもあると思うんですけど。
0:25:04	ちょっと
0:25:07	計算書等の関連付けてというのがですねもし可能であればですねそのあたりちょっと検討いただければなと思うんですが、いかがでしょうか。
0:25:37	はい、わかりました。すいませんちょっと長くなってあと2点です。
0:25:43	補足説明資料答申の135ページ、130435のところ、建物施設、建物内の波及的影響評価の結果、
0:25:54	のところで、
0:25:56	これも購入計算書の中のろう祭6-2-11-2-8ということで背景がですね一つの計算書でなっていて、
0:26:09	破棄その下位クラスの施設としてはこの表の中では七つ。
0:26:17	ぐらいですね7種類の配管っていうのが対象になっています。
0:26:22	で、経産省としては、一つにしているんですけど、それぞれの配管の評価っていうのは実施されると、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:26:51	はい、規制庁チギリず、わかりました。最後ですが、143ページ。
0:27:01	の、具合施設の評価結果の表なんですけど、ここの備考のところ
0:27:08	周辺斜面関係のところの備考の書き方なんですけど、これは設置許可で等云々という話があるんですけど。
0:27:21	他のものと平仄を合わせようとするれば本資料添付資料3参照とかですね、そういった形の方が、記載が、
0:27:32	整合とれるかなっていうのが一つとですね、あと、
0:27:37	添付書類3がですね、164ページ、当時のですね164ページにあるんですが、
0:27:46	ここはですね、
0:27:50	設置許可を受けたというところですね、実際その通りなんですけど。
0:27:56	もうちょっとですね糸口となる。
0:27:59	概要を示して欲しいなというふうに考えてます。ちょっと具体的にはですね今年、令和3年の2月18日、他学説の会合資料ですね。
0:28:11	他の条文で評価を行う斜面の関連性っていうスライドがですね、あったかと思うんですけど。
0:28:19	それをですね少しパスタマイズしてですね、斜面の位置図とか、関係する表対応する表を載せるとですね、ちょっとその電力の方に繋がるのかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:32	と考えております。そちらについてちょっと今の2点ですね、についてちょっと対応可能かどうかですね。
0:28:39	いかがでしょうか。
0:29:31	はい、規制庁きれず、わかりましたよろしく申し上げます。私からは以上です。
0:29:39	規制庁のハツリです。
0:29:41	他に確認する点がある方お願いします。どうぞ。
0:29:47	規制庁の宇田川です。比較表の2ページをお願いします。
0:29:53	比較表2ページの衛藤島根の記載ここでのところで、上位クラスと下位クラスを、
0:30:00	分けて記載されています。下位クラス施設は上位クラス。
0:30:06	を除くものはすべて下位クラス施設ですと説明されているところなんですけれども。
0:30:12	1点確認ですけれども、可搬型設備については、
0:30:16	下位クラス施設つうんの扱いということによろしいでしょうか。
0:30:40	はい、わかりました。
0:30:42	その上で、確認ですけども補足説明資料の48ページ。
0:30:47	お願いします。補足の48ページ、16-1-1図について、奥が
0:30:56	の波及的影響を及ぼす可能性がある下位クラス施設と、ないか幾ら施設というふうに、
0:31:05	あるんですけど、青い四角と、
0:31:07	青い点、青い四角と赤い破線ですけれども。
0:31:12	開花施設として、どちらかには可搬型設備が含まれるのではないかと思うんですが、
0:31:20	保管場所なりーを指し示していないんですけどもちょっと。
0:31:26	考え方について説明いただけますでしょうか。
0:33:36	はいわかりました。代表的なものということで、示しているということでわかりました。で、
0:33:41	もし後程検討いただいて、また後で示す必要が出た場合には、
0:33:50	を、記載の追加なりいただければと思います。
0:33:54	いかがでしょうか。
0:34:35	はい。規制庁宇田川です。わかりました。以上です。
0:34:41	規制庁の服部です。
0:34:43	それでは他に確認する点ある方おられましたらお願いします。どうぞ。
0:34:53	規制庁のです。一番最初のNS2他、021の資料をお願いします。
0:35:04	適正化課長を説明して説明する資料ですが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:10	様々な設備のですね配置が確定したことによって何か抽出されたものがあるという箇所が何ヶ所かあると思います。
0:35:22	これーこの配置の確定に伴いこういった変更があるのは波及的影響の観点だけでしょうか。例えば浸水想定範囲とか、浸水防護重点化は、
0:35:34	範囲とか、そういったところに影響はないのでしょうか。お願いします。
0:36:46	規制庁です。
0:36:48	この
0:36:50	ちょっとすいません具体的に設計どう進めているか顔を理解していないんですけども、この配置の確定というのはまだ確定しないものもあってこれからも出てきたりするものなんでしょうか。それとも配置自体は確定したんでしょうか。いかがでしょうか。
0:38:00	規制庁です。わかりました。基本的にはないということなんで今後の、もしかしたら審査の進捗によってはもしかしたら変わるかもしれない。
0:38:10	ないので、こういった波及的影響とか、もしかしたらその浸水想定範囲とかも少し変わるかもしれないそういったときは改めて説明するようお願いいたします。
0:38:21	いかがでしょうか。
0:38:24	現在のうちとして
0:38:45	規制庁の伊勢わかりました。
0:38:47	ちょっと次に、他のことを聞きたいんですが、NS. 2001、05 オオノ。
0:38:56	26 ページをお願いします。
0:39:07	26 ページの 6 ポツの真ん中よりちょっと下ぐらいで正しいいいという段落があると思うんですが、ただし仮設資材等の下位クラス施設自体が、営業及ばない程度の大きさ、重量等の場合は対象としないと書いてあるんですが、
0:39:21	これは具体的に、対象としないものをどう判断しているかとか、どこか説明されますでしょうか具体的な説明は。
0:39:50	基本的には規制庁のですね、基本的に工事の現場で何か個別に判断してるということであればそれはそれで
0:40:00	了解しますのではい。
0:41:08	わかりました。
0:41:10	規制庁です。わかりました。
0:41:13	ちょ
0:41:15	等資料が変わりまして比較表の方、NS2.00. 200105 括弧日なんですが、
0:41:25	ちょっと文言だけの話なってくるんですけど 4 ページ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:30	4 ページの 3.3 の大杉直下なんですけど、他の、以前のヒアリングでちょっとうちの誰かから指摘あったと思うんですけど、建物内に退避する用語は屋外ということでこれは、
0:41:45	まだ検討中ですかそれとももう、すぐにはこれでいくということでよろしいでしょうか。
0:42:12	以上です。
0:42:13	規制庁の石津わかりました。
0:42:18	あと、
0:42:19	もう一つすみません 31 ページ、お願いします。
0:42:26	5.5. 5-3、土木建造物の 2 段落目のところで、
0:42:33	また建造物の安定性や、という書いてあるんですけど、これはあれですか滑り訂正のことを言っているんでしょうか。説明をお願いします。
0:43:10	規制庁です。沸かすということはこの建造物の安定性については、
0:43:19	このまた 2 行目の、
0:43:22	受けることは建造物の滑り変形に対し妥当な安全を考慮する。
0:43:28	というところで説明していくと。
0:43:31	すみません若山結構です。
0:43:35	あと最後に 1 点だけちょっとこれもまた文言だけで申し訳ないですけど SNS2 の補補足説明資料方の 023-03。
0:43:44	も、
0:43:46	13 ページ、当初の 13 ページお願いします。
0:43:51	下、4 ポツの (5) に (4) が設置される常設重大事故等対処施設というのがあるんですけど、
0:44:00	常設とつくような要は法令上は多分ないと思うんですけども、これは御社独自で何か作ったのでしょうか。普通に常設を書かなくてもいいのかなと思うんですけど、いかがでしょう。
0:44:32	いただきます。以上です。
0:44:34	わかりました。よろしくお願いします。お願いします。私からは以上です。
0:44:40	規制庁の服部です。他に確認する点ある方、お願いします。どうぞ。
0:45:04	規制庁植木です。
0:45:07	まず比較表。
0:45:11	方ですねからなんですけど NS2 の添 2-001。
0:45:18	05 の括弧費。
0:45:21	ですけど、
0:45:24	ですけど 2 ページ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:28	3.1。
0:45:31	波及的影響を考慮した施設の、
0:45:35	設計の観点の、
0:45:37	4行目以降なんですけど、また以降のところ、これに関しては、島根2号機では
0:45:50	特異、島根2号機の特徴を考慮してってことで、
0:45:57	記載されてるんですけど、この
0:45:59	これですね、2行目の大型の下位クラス施設と、上位クラス施設というふう
	に書いてあるんですけど。
0:46:10	この大型のっていうのは下位クラス施設にかかるのか。
0:46:17	上位クラス施設もかかるの両方にかかるんでしょうか。
0:46:58	規制庁植木です。趣旨はわかりましたけどちょっとこの文章だと、す。どちらにか
	かるのかっていうのがちょっとよくわからない。
0:47:08	ので、ちょっと記載を検討していただきたいのと、大方というふうに木曾藤。
0:47:19	取り立ててですね記載しているという、意図がちょっとよくわからなくて、要は他
	の
0:47:29	全体的な波及影響の検討では、
0:47:34	この書類の中では特に大型のというふうには、
0:47:38	言ってるところはないのかなと思っていてその指名の特徴のところだけ、藤緒
	方学校が他のっていうふう、
0:47:49	なっているのがちょ、ちょっと違和感があるんですけど、これについてはいかが
	でしょうか。
0:49:30	規制庁植木です。今の説明取水槽と、タービン建屋、ないということについて
	島野2号は特徴的だっていう、
0:49:42	古藤。
0:49:44	は理解できるんですけど、ただ波及影響見方としては、
0:49:50	別にこの、
0:49:54	特徴的なところだけ何か見方が下は変わるっていうのはちょっと何か考え方と
	して、ここだけをハタっていうのが、
0:50:06	ちょっと繰り返になりますけど。
0:50:09	少し理解ができなかったので、
0:50:14	少々お待ちください。
0:50:46	規制庁ウエキです。
0:50:51	うん。
0:50:52	ちょっとこの記載でちょっと考え方として設置許可。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:00	との連続性からっていうのはちょっと理解できるんは、理解できるんですけど、少し、
0:51:06	表現としてこの添付書類の中でこういうふうに買っ書くのがいいのかどうかっていうのはちょっと検討をお願いしたいんですけど。
0:52:04	規制庁大池です。よろしくお願いします。
0:52:07	あと 14 ページなんですけど、
0:52:11	これはちょっと基本的なところの確認ですけど、えっというポツ。
0:52:16	の、消火系配管。
0:52:18	繋がっているんですけど、消火系配管は下位クラス、
0:52:27	なんですけど、SS。
0:52:30	全体圧機能維持。
0:52:32	として評価するのかなと思っていたんですけどこれは違うってことなんですかね。
0:53:37	以上です。
0:53:39	規制庁池です。わかりました。
0:53:44	あと補足説明資料の方でなんですけど。
0:53:51	NSAの方も 023003。
0:53:59	これもちょっと念のための確認なんですけど 137 ページと 138 ページあたりに、
0:54:11	137 ページの下から三つ目あたりからタービンコピー冷却水ポンプとかですね、タービン系。
0:54:20	海水系とか等、
0:54:23	138 ページに、等、
0:54:28	除じんポンプとか、循環水ポンプとか、上位クラスとして上がっているんですけど。
0:54:34	床、これは
0:54:37	浸水防護設備でしたっけそう。それ、
0:54:44	それとしてSクラスになっている。
0:54:47	のでこういうものが上がっているという認識でよろしいでしょうか。
0:55:02	規制庁駅です。わかりました。
0:55:14	そうですね。あと、規制庁駅ですけども、
0:55:25	177 ページで、参考資料 4。
0:55:30	ということでまず、ちょっと
0:55:34	この参考資料 4 について、
0:55:38	全体的に確認したいんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:41	この資料を、
0:55:44	年ん中については設置許可段階。
0:55:49	で説明されてるもの。
0:55:52	とから変わってるところは、ないという認識でよろしいんでしょうか。
0:56:53	規制庁江田です。
0:56:56	設備の位置とか、決まったという。
0:57:01	ことでその点に関しては変更されて、
0:57:07	ということは理解しました。例えばあと 210 ページ以降に補足説明資料で、
0:57:14	落下時の衝突の話とかですね。
0:57:19	というのが、設置許可時に、少し定量的な検討もして、
0:57:26	確認されてるんですけど、この部分。
0:57:31	ここの、これに関しては、中身が変わっ
0:57:35	てないということで、
0:57:37	よろしいでしょうか。
0:57:57	規制庁植木です。はい、わかりました。
0:58:03	ちょっとこれに関してなんですけど、223 ページですね。
0:58:11	下位クラスの配管が落下したときの衝突解析を、
0:58:18	やっていて、
0:58:20	それで上位クラスのものが、協力機関に入るかっていう検討をやっているんですけど。
0:58:30	これの、
0:58:32	表の 3.4-2。
0:58:36	野地信用力。
0:58:39	と、衝突荷重を足し合わせているんですけど。
0:58:43	この地震による応力っていうのは、
0:58:51	設置許可の段階では、多分何か概略計算結果なのかなと思うんですけど、今回
0:59:00	購入耐震計算を反映して、例えばこの地震による応力とかっていうのは、
0:59:08	何か見直す必要はないんでしょうか。
0:59:39	規制庁植木です。はい、わかりました。
0:59:43	ここのところはですね、ちょっと
0:59:48	非常化処理系の配管。
0:59:51	対象なん。
0:59:53	ということなんですけど一応その耐震計算書呼び込んで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:01	読み込んだ上で、その能力を使ったということがわかるように、していただいた方がいかなと思うんで。
1:00:10	よろしくお願いします。
1:00:21	規制庁駅です。お願いします。あと、
1:00:26	232 ページ。
1:00:28	後、原子炉補機冷却海水系の放水ライン。
1:00:35	について
1:00:40	40 分ですか 40 分C構造をちょっと見直すというルートですかね見直すということなんですけれども、この配管放水配管自体は耐震計算書、
1:00:52	ていうのはこれは出るんでしょうか。
1:01:21	規制庁駅です。そうしますと今の、まず 2、
1:01:27	信頼性向上の 0 っていうふうに、書いてあるんですけど。
1:01:35	これは、先ほどの説明でもまだ検討中だっというお話があったんですけども。
1:01:41	最終的には
1:01:44	その構造が決まった上、
1:01:46	あの状態のものがこの図並み。
1:01:49	冬季変わるっていうことでよろしいんでしょうか。
1:02:20	規制庁ウエキです。
1:02:22	はい。わかりました。
1:02:25	それから、すいません、減ったと言ってなんですけど、ちょっと戻ってですね同じ資料の、
1:02:33	177 ページ。
1:02:37	漏えい等、
1:02:40	参考資料 4 の島根 2 号機の特徴を踏まえた波及的影響評価っていうこと。
1:02:45	等で、
1:02:48	款 2 に関しては、
1:02:52	6 章の方で例えば 6.2 章、56 ページの 6.2 章で建物内とか、これはそうですね、建物内、それから 97 ページ 6.3 章で屋外。
1:03:07	に関して、
1:03:08	波及影響対象設備の抽出とか、
1:03:12	やっているんですけど、そちらの方の内容と、この参考資料 4 の内容っていうのは、
1:03:22	ちょっとどう、どういう関係になっているのか、具体的に言うと、
1:03:29	6.2 章と 6.3 章には、この参考資料 4。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:35	で出ているものが図、全部そ、そちらにも出ているのか或いは、
1:03:41	参考資料 4 の方でしか出てこないものがあるのかってところですね、ちょっとよくわからなかったので説明をお願いします。
1:05:49	規制庁駅です。
1:05:51	わかりました。
1:05:53	ちょっとこの 1 ポツのはじめにのところでですねちょっとホ本当に
1:06:00	6.2 章と 6.3 章との他関係。
1:06:05	この資料の、
1:06:07	位置付けっていうか、
1:06:11	いうことをちょっとはじめにのところに
1:06:16	書いていただいた方がいいかなと思うんですけど、いかがでしょう。
1:06:30	規制庁池です。お願いします。
1:06:35	あと、最初にチギラが 1、
1:06:40	檀、厚生に関して 1 たん、
1:06:43	言いましたけれども、ちょっと私はその、
1:06:46	何かこの参考資料 4 っていうのはかなり重要な資料なので、
1:06:52	参考ではなくて何か添付なのかなというふうにとちょっと。
1:06:56	と思ったので朝、最初のコメントの、
1:07:02	踏まえて、少し構成を検討していただきたいと思います。
1:07:07	よろしいでしょうか。
1:07:20	規制庁植木です。私からは以上です。
1:07:27	規制庁の服部です。他に確認する点がある方おられましたらお願いします。どうぞ。はい規制庁の三浦です。12 月から島根の審査に加わることになりましたので、よろしくをお願いします。
1:07:43	えっと私の方からはちょっと比較表で幾つか確認をさしてください。
1:07:49	比較の 15 ページ。
1:07:53	ここで波及的影響の対象物として、
1:07:58	原子炉を、例えば、建物天井クレーンが入っていますけど、この天井クレーンの中には、
1:08:05	建屋 D 天井クレーン修するランウェイガーダを、Kakehi 影響として、対象として含まれてるという理解でよろしいでしょうか。
1:08:54	耐震計算書の方。
1:08:55	検討するように考えております。以上です。
1:08:59	はい。規制庁野村です。カシワギも女川も同様に出していただいているので、計算書の方を提出をお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:09	それと、
1:09:11	これは確認です。
1:09:13	比較表の 30 ページ。
1:09:17	5-5-1、建物構築物っていうところで、
1:09:23	その下のアンダーラインが引いてあるところなんですが、
1:09:28	構造設計基準に基づく、弾性限体強度等、あとは建築基準法による層間変形角、これ二つ。
1:09:39	志村の場合は併記して書かれてるんですが、これらの許容限界二つを分けて評価する構造物、構造構築物があるという理解でよろしいでしょうか。
1:10:03	規制庁の三浦です。これはだから、そういう弾性で耐力であることを確認する構造物等、あとは層間変形角で、技術的影響を確認する構造物が別にあるという理解でいいですか。
1:11:03	私、
1:11:16	規制庁野村です。今のご説明だと、
1:11:21	機器関係では、弾性限強度で、建屋け、建物構築物系は層間変形角というふうなご説明だったような気がするんですが。
1:11:31	それだと 5-5-1 ってのは建物構築物の項ですよ。
1:11:36	ちょっとその辺がちょっと矛盾があるような気がするんですがいかがですか。
1:11:59	そういったものに関しては基準の大線源と。
1:12:06	規制庁の水を理解しました階段のようなものっていうことですね。だからまた提携の大きなものはもう層間変形角のほうで確認するというふうに理解しましたそれでよろしいですね。
1:12:19	中国電力の落合です。その通りです。
1:12:22	はい。規制庁の宇田サトウ意見なんですが、比較表の最終ページかな。32 ページ。
1:12:31	のところで上から 2c6 行目のところなんですけど。
1:12:36	対策を検討するほか、
1:12:39	固縛等の、転倒落下防止措置等の対策についても検討するっていうような言葉がここへ挙げて、
1:12:48	保線後期ではないことはもう 1 回ここでダブらせて入れてるんですが、この表現って、
1:12:54	例えば 31 ページの一番下に書かれてる内容と同じではないんですか。
1:13:00	あえて何かここで追記して、今回、島根られた理由ってちょっと教えていただけますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:09	所です。はい。規制庁三浦です。以上を踏まえてがまとめなので、もう1回前にもタムラして変えたってということで理解しましたが、
1:14:20	ちょっと何か、
1:14:22	あえてちょっとしつこいような感じもするので、今後少し考えて、削除するのは削除するんでもいいんじゃないかなと思います。
1:14:29	それとその下の、
1:14:33	バーク等の転倒落下防止措置を講じることで影響を防止すると、これ波及的影響を防止するっていうことでの理解でいいですか。
1:14:53	行動している。以上です。規制庁の浦です。波及的って言葉を入れたほうが明確になると思うので、よろしくお願いします。
1:15:09	はい。私から以上です。
1:15:14	規制庁の服部です。ほかであればお願いしますどうぞ。
1:15:24	原子力規制庁のヒナガワです。
1:15:28	ウェイ。
1:15:30	波及的影響に係る基本方針NSⅡの添付の2の001-005のですね。
1:15:42	23ページ。
1:15:43	ここで表の4-4ということで、一覧表が出てるんですがその一番下、下位クラスの施設として建物開口部。
1:15:54	竜巻防止対策設備というふうなやつが上がってましてその左側の上位クラスは、横バーが引いて米印がありますって米印を讀んでいけば、
1:16:07	わかるんですが、ここは何か記載の方法を考えていただければなど。横バーではちょっとまずいのかなというふうな感じがしてます。
1:16:18	それと米印のところの内容を讀んでいきますと、次のページの24ページに、
1:16:27	破損脱落した場合の影響範囲の限定が難しいことから、上位クラス施設は特定しない学区でしないと。
1:16:38	特定しないんですけど、波及的影響耐震の設計対象とするというふうな記載になってます。ということは、上位クラスはすべて波及影響の対策をします。
1:16:51	いうふうな理解でよろしいでしょうか。何かこの日、
1:16:56	文章を見る限り、対策が恣意的に行われるんじゃないかなと、そういうふうな危惧を持っています。
1:17:01	説明、お願いいたします。
1:19:05	原子力規制庁のヒナガワです。記載はさておき、米印の内容のところはもう少し整理をして、ご説明いただきたいと思います。以上です。
1:19:32	はい、原子力規制庁のヒナガワです。検討よろしくお願いします。以上です。
1:19:41	規制庁の服部です。時間も押して参りましたが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:47	まだ何か確認する点があればお願いします。
1:20:01	規制庁の、実用炉審査部門の服部です。
1:20:06	えっとですね補足説明資料の 210 ページなんですけど、下位クラス配管に係る波及的影響の考え方についてということで、
1:20:16	この中で、幾つか、何種類かタイプの異なる解析をやられてるんですが、
1:20:22	こ
1:20:23	この解析の内容或いは解析結果について、何か詳細はこれ以外の図書館なんかで、特に、
1:20:33	あるわけではなくてこれすべてなんでしょうか。
1:20:59	はい。既設実用指導も審査部門があつていいですか。そうすると、この資料って
1:21:06	解析の内容が書いてあるんですが、例えばですね 213 ページ。
1:21:11	真ん中に解析モデルの概要と書いてあつて、張り出してるくっつけてます。そうすると、
1:21:20	梁とシェルを取り合いはどう、どうしてんのかとか、その辺モデル化の内容ですわ、そういうので当然結果変わってきますし、
1:21:29	それから両括弧 4 の解析手法のところ、
1:21:33	減衰比は 0.5%水レイリー減衰を用いて書いてあるんですが、
1:21:38	レイリー用水を用いてことは、どっかに箇所の振動数でチューニングして 0.5%、そこだけで 0.5%にしていると思うんですが、その設定をどうするのかとか、
1:21:50	それからその上の、幾何学的専決これアガワが使ってますから代表権は、これはエネル常務ってパラメーター。
1:21:59	セキ入れるだけでいいと思うんですが、そのあと材料非線形性弾塑性って書いてあるんですが、これが弾完全塑性なのか或いは衛藤。
1:22:09	嘘セイキでも若干傾き方向かせてるのかとかこういう条件が一切書いてないんですが、
1:22:17	これだと結果が、
1:22:21	どうやって、
1:22:22	具体的に出てくるか来ているのかがよくわからないんですが、それと図 2.2-2 一番上の図なんですけど、これも
1:22:31	曲げ応力出してるんですが、これ、両断支持なんでおそらく真ん中だと思うんですけども、どこの曲げ応力なのかとか、
1:22:40	そういう記載が一切なくてですね、ちょっとなかなかわかりにくい東証になってるんですが、この辺で何か、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:47	改定するというか、
1:22:51	内容を書き加える計画はないのでしょうか。
1:23:39	規制庁著しい多分ハットリですが、同じことがですね、222 ページでもそうなんです、これパイプ上から落とす解析やってるんですが、
1:23:50	衝突解析っていうことで、これも材料特性とか一切設定した材料毒性とか一切書いてないです。それから、衝突解析等で、当然ひずみ速度依存性っていうのも出てくると思うんですがそういう設定はどうしてるのかとか、
1:24:06	それと私バーチャルパフォーマンスソリューションっていうソフトウェア、よく知らないんですが、
1:24:12	基本的に
1:24:13	車の衝突解析なんか使われてるみたいなんでLS-DYNAみたいなよう会報使ってると思うんですが、その辺は若干、どういうものかっていうようなものとか、
1:24:24	それからですね、223 ページで、上位クラスはいかに介護屋さん、配管が落ちてくる解析やってるんですが、
1:24:34	この解析から直接、なぜ応力を出してなひずみを出してないのかって、要するこれ 1 回図 3.4-5 の応力算出モデルに置き換えて荷重加えて出せるんですが、
1:24:48	この辺もよくわからないですし、
1:24:52	図 3.4. 5 が動的解析やっているのか静的解析やってるかこの辺の記載もなく、それから、
1:24:59	13.453、これが荷重の履歴出してるんですが、
1:25:04	どこの荷重なのかもよくわからないし、
1:25:08	荷重のピークが後半で一つ上がってるんですが、
1:25:12	そうすると、何かリバウンドしてそうな気もするんですが、ただ河内で見ると常にプラス側で 0 以下になってないんで、
1:25:21	一体どういう現象が起こってるのかとか、この辺、いずれにしろ詳しい、記載が必要だと思いますが、
1:25:28	いかがでしょうか。
1:25:49	はい、規制庁質量審査部ハットリです。了解しました。私から以上です。
1:26:01	規制庁の服部です。時間も参りましたので、本日どうしても聞いておきたいことがあれば、
1:26:08	確認をお願いします。細かい点については、この後引き続き次の会で確認したいと思いますので、本日聞いておきたいことがあればお願いしますどうぞ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:26	よろしいでしょうか。それでは江崎さん本日どうしても聞いておきたいことがあれば発言をお願いしたいんです。したいんですがいかがでしょうかどうぞ。
1:26:51	規制庁の服部です。江崎さん聞こえてますからどうぞ。
1:27:04	規制庁の服部です。それでは本日はここまでにしたいと思います。
1:27:11	残りの確認。
1:27:14	したい点については引き続き、次の会のヒアリングで、この後確認したいと思いますが、
1:27:23	中国電力の方はそれでよろしいでしょうかどうぞ。
1:27:47	規制庁の服部です。ちょっと確認しますんでしばらくお待ちくださいどうぞ。
1:28:08	規制庁のハツリです。
1:28:10	残り1時間ぐらいを考えていますので、その1時間くらい一の確認があるということでスケジュールを立てていただきたいと思いますんですがいかがでしょうか。どうぞ。
1:28:32	規制庁のハツリです。はい。
1:28:34	それでは、
1:28:38	本日のヒアリングについてのヒアリングの内容について、振り返りの方をお願いしたいと思いますどうぞ。
1:29:34	規制庁の服部です。少々お待ちください。ちょっとどうぞ。
1:29:48	規制庁の服部です。中国電力さん聞こえますかどうぞ。
1:29:53	中国で。
1:29:55	どうぞ。規制庁の発表ですここで一旦、
1:30:00	ヒアリングを終了したいと思いますのでよろしいでしょうかどうぞ。
1:30:15	規制庁のハツリですそれではヒアリングを終了いたします。どうもありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。